

令和6年度 研究テーマについて

支援研究部

【研究テーマ】

『令和なんばのニュースタンダード ～ICTをもっと身近に、もっと便利に～』

【目的】

- ・近年のICT機器の発展と普及、それに伴う社会情勢の変化に対応した専門性の獲得を図る。
- ・ICT機器を有効に活用した授業実践の充実をすすめ、児童生徒の豊かな学びにつなげる。
- ・研究の対象は授業場面のみに限定せず、業務全般の効率化をすすめていく。

【研究方法】

- ・令和4年度より3年計画で、研究実践をすすめていく。
(1年目：周知、認知 2年目：定着、活用 3年目：応用、発展)

【令和6年度の取り組み概要】

- ① ICT活用教材を教材教具展にて紹介
- ② 支援研究部と文化情報部共同でGoogleスライド活用研修を実施
- ③ 文化情報部（本校教員）によるICT活用研修を3度実施
- ④ Google Workspace内の教材データを教科・領域別に整理
- ⑤ 研究内容を学校ブログに掲載

【まとめ】

昨年度は、ICT活用の「定着、活用」をねらいとして研修を行ってきましたが、さらに活用を進め
るべく、今年度は、ICT活用の「応用、発展」をねらいとした「情報機器の進化に合わせた応用、発
展的な研修」に取り組んできました。また、「基本的な操作を身に付け活用を進める研修」として、
再度基礎基本について学べる内容も並行しても行ってきました。その結果、多くの教員が、普段の授
業でICTを取り入れる場面が増えてきています。

ICTの活用について、まだまだ課題はあるものの、学校全体として教師の学びを深められたと感じ
ています。研究テーマとしては、今年度で一旦終了となりますが、情報機器の進化にあわせて、教職
員のICT技術を向上できる研修に、今後も取り組んでいきたいと考えています。